

# ポストコロナの世界の中絶

とことん話そう 2020年11月28日  
中絶問題研究者 塚原久美

# 女性と女児に対する暴力：影のパンデミック

- 2020/4/7 UN Women（国連女性機関）が声明
- 4/27 UNFPA（国連人口基金）COVID-19で望まない妊娠700万件発生と予測
- 3/30 日本のNPO全国女性シェルターネット 児童虐待とDV対策に関する要望書⇒GWに内閣府が24時間相談電話・メール窓口「DV相談プラス」を開設

# パンデミックと中絶 世界の状況

- 3/11 WHOがCOVID-19にパンデミック宣言
- 3/12 米 民主党のウィルス対策法案 中絶に公金使用と共和党が反対  
この頃から欧米では「中絶は不可欠 (essential) か否か」の議論盛んに
- 3/18 米 産婦人科関連団体の共同声明 感染爆発に備えて中絶へのアクセス
- 3/27 *Sexual and Reproductive Health Matters* ウェビナー
- 3/28 アイルランドが世界で初めて中絶薬の遠隔処方認可
- 3/31 国際産婦人科学会の声明 パンデミック下の中絶のアクセスと安全性
- 4/1 英 時限法で自宅中絶を解禁、産婦人科医会パンデミック下での中絶医療マニュアル発行

# 世界中絶＝「中絶薬を服用」が前提

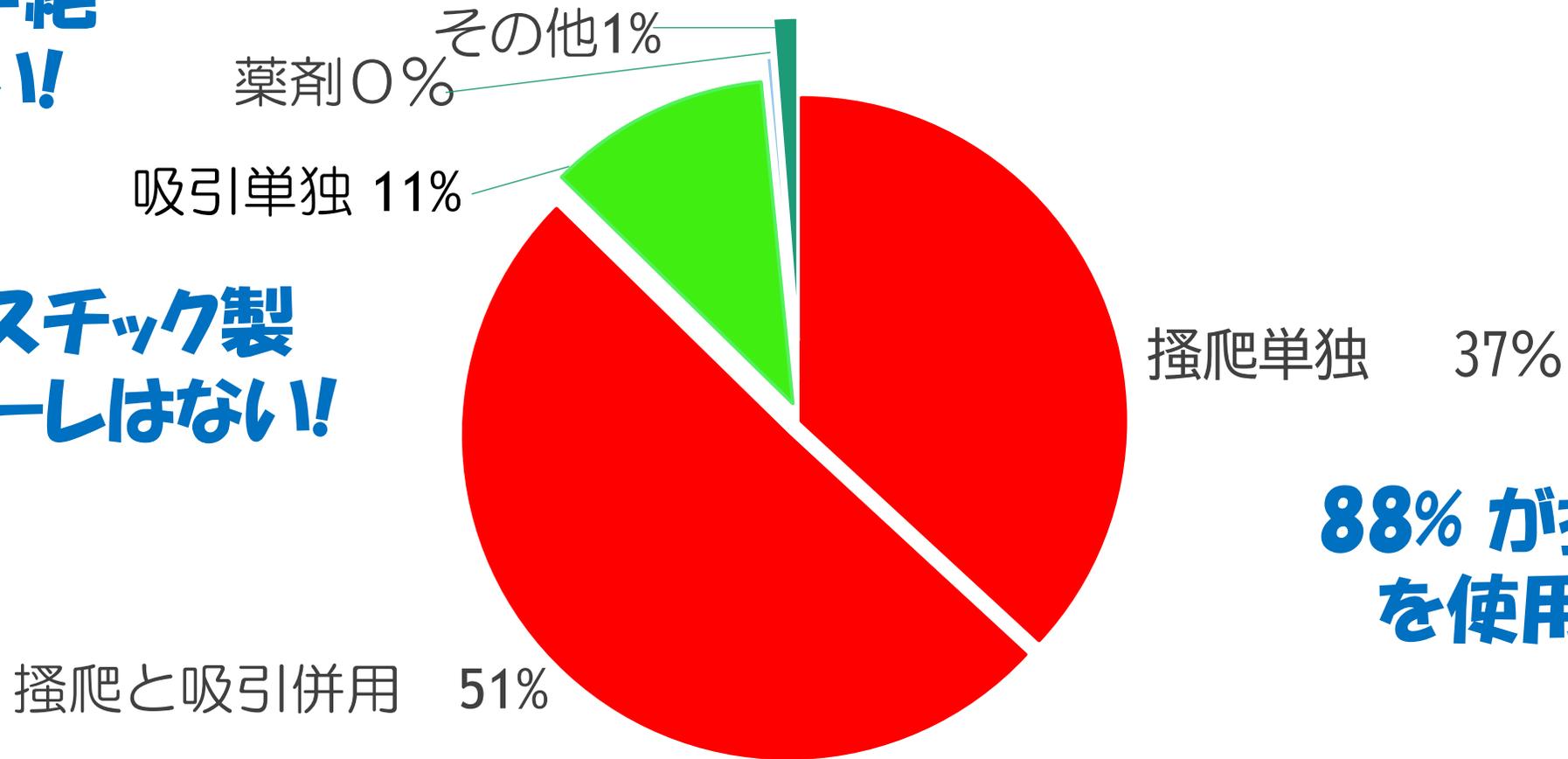
- 中絶薬＝ミフェプリストンとミソプロストールのセット  
～妊娠9週までの成功率98% 失敗したら→吸引
- ミフェプリストン＝妊娠継続に必要なホルモンを抑制
- ミソプロストール＝子宮収縮薬（サイトテック）
- 2015年 WHOの必須医薬品補完リストに掲載
- 2019年 WHOの必須医薬品コアリストに掲載

# 日本の初期中絶の主な手法

(n=325, 2010)

**薬剤中絶  
はない!**

**プラスチック製  
カニューレはない!**



**88% が搔爬  
を使用!**

# 手動吸引器は導入されたが普及は途上

Manual Vacuum Aspiration (MVA)は、手動式の吸引法です  
専用吸引器に手動で真空状態を作り  
カニューレに接続し、子宮内容物を吸引します

MVAは世界で広く取り入れられている手術法で  
40年以上にわたって、世界100カ国以上に導入されています

MVAキットは  
子宮内容物の吸引、除去に使用できます



2015年に認可

日本：¥20,000  
海外：\$20程度

# リプロダクティブ・ヘルスを守る3種のピル

- ① 避妊ピル
- ② 緊急避妊ピル
- ③ 中絶ピル（流産ピル）  
ミフェプリストンと  
ミソプロストール ⇒⇒



# 女性たちを沈黙させてきた日本の中絶事情

## 1. 中絶のスティグマ化

- ・ 法 堕胎罪-母体保護法
- ・ 文化 「中絶=子殺し」、胎児中心主義、水子供養

## 2. 医会や学会の無知・看過・隠ぺい

- ・ 指定医制度による業務独占と既得権

女性は声を上げられず  
COVID-19下でも避妊・  
中絶の支援は皆無

## 3. リプロダクティブ・ヘルス&ライツ (RHR) 軽視

- ・ CEDAW委員会の勧告無視、選択的議定書未批准の日本政府
- ・ 女性のRHRの欠落した男女共同参画基本計画
- ・ 「中絶薬は危険」と警告しつづける厚労省
- ・ 「産まない方向のリプロ」はすべて高価でアクセスが悪い